

Q
13

食器洗い乾燥機でも落とせない汚れはあるの？

A 汚れや油分の蓄積具合などによって落ちないものがあります。また焦げつきやこびりつき、口紅の汚れなどはあらかじめ落としてください。

グラタンの焼けつき、茶碗蒸しのこびりつき、なべの内側・外側の焼けつきや焦げつきなど、手洗いでも落とすにくい汚れは、そのまま入れてもきれいに洗えません。あらかじめ落としてください。時間が経って固くなったご飯のこびりつきは、しばらくつけ置きした後、洗剤を多めに入れてください。また、食洗機の洗浄・すすぎ温度は約50～80℃で、口紅が溶ける温度(約80℃以上)より温度が低い場合落ちない場合があります。あらかじめ拭き取っておいてください。



知っつく！周辺情報

ガンコ汚れをやっつけるには？

ガンコ汚れの正体とは？

油脂

時間が経ってこびりついたギトギトの油脂



ガンコ汚れのかしこい対処法

- いらなくなった紙や布などでふき取ってから洗う。
- コーヒーカスをふりかけ、スポンジでこすると汚れを吸収して洗剤の量が減らせる。
- 米のとぎ汁やうどん・パスタのゆで汁を使えば、デンプン質が油汚れを分解してくれる。
- フライパンなどの油汚れは熱いうちにお湯で洗い、使用済みの麦茶パックでこするとスッキリ。
- ガス台のガンコな油汚れには、いらぬ布に残ったビールを染みこませて拭くときれいに。
- 換気扇の油汚れはビニール袋に天ぷらの廃油と一緒に入れ、しばらく置いた後、ふき取って洗剤で洗えば落ちやすい。

口紅

汚れの主な正体はワックス。口紅を固めるために使われるロウ質のもので、いわば固形の油脂成分です。水になじみにくくかなりの高温でも溶けにくい性質が、顔料と合体しているため、食器に色が残ってしまいます。『落としにくい口紅』には、このワックスと顔料がより多く含まれており、まさに落ちにくい原因となっています。

- 「落ちにくい口紅」の場合は特に、いらぬ紙や布などでふき取っておく。
- 時間が経って乾燥すると取れにくくなるので、すぐに洗うかつけ置きしておく。



茶渋

茶渋の正体は苦み成分のタンニンです。タンニンには凝集する性質、つまりお互いに集まって固形化してしまう性質があり、これが蓄積すると食器などにこびりついてガンコ汚れとなってしまいます。



- 時間が経つと取れにくくなるので、すぐに洗うかつけ置きしておく。
- 塩とレモンを使ってこする。
- 長時間蓄積したガンコな茶渋は、漂白するかまたは研磨剤(研磨剤入り洗剤、重曹、塩など)などでこすり落とす。



焦げつき

汚れが熱によって固まって食器などにくっついた「こびりつき」状態とは異なり、汚れが炭素化した「炭」がくっついた状態のこと。

- グラタン皿などの焦げつきはお湯につけ置きしてふやかす。
- 鍋の焦げつきは水を入れてしばらく煮立ててふやかす。
- お酢をごく少量入れて火にかけると焦げつきがカリカリになり、取れやすくなる。
- ホーロー鍋の場合は、玉ねぎの薄皮と一緒に煮ると効果的。
- アルミ鍋の黒ずみはリンゴの皮と一緒に煮るときれいに。

